

# 好きです まねばし

## 特集

ちよつと立ち寄ってみよう！

## 探検！新県庁舎

- どうなってるの？新県庁舎
- なんてったって32階、一番の売りはこの絶景だ！
- 新県庁舎を見た後はここも見てみよう

### HOT DAY HOT TIME

前橋イベント情報

伝統行事を訪ねて

片貝神社太々神楽

前橋鳶木遣り纏振り梯子乗り

### トピックス TOPICS

前橋まつり開催 だんべえ踊り北京で披露

群馬大橋のライトアップがスタート

有名・無名の前橋人

津久井 磯（つくい いそ）

前橋広域圏コーナー

日帰り温泉情報

前橋の建造物

「昭和庁舎」

「うまかんべえ」読者アンケート



県議会棟

県庁舎

# 特集

# 探検！新県庁舎

ちよつと立ち寄つてみよう！

9月6日(月)にオープンした新群馬県庁舎。県庁舎としては日本一の高さとなつて、前橋の目印として各地から遠望できる。しかし県庁舎は近寄り難いと思つている方も多いはず。ところが今これが新たな観光スポット・デートスポットとして人気が出て来ている。あなたはもう行って見ましたか？まだの人にはご紹介しましょう。地下から展望フロアまで。展望台エレベーターで、さあ出発！

## どうなってるの？新県庁舎

### 32F・展望ホール売店



群馬県のマスコット『ゆうまちゃん』をはじめ県庁をモチーフにした小物等販売しています。

### 31F・観光展示室



群馬県の観光に関する情報を大型スクリーンとパンフレットでご案内いたします。

### 1F・総合案内



県庁舎をご案内致します。バリアフリーとなつていて、身体が不自由な方や高齢者のための工夫がされています。そのひとつが、磁気音声誘導システム対応の器具の貸し出しです。

### 1F・県民ホール



大型スクリーンによる情報発信や皆さんに一層親しまれるよう公共空間を憩いの場としてご利用ください。

### B1F・生協売店



生協売店(コンビニ)・生協理容室・銀行・郵便局などがあり、大抵の物は揃う便利な空間である。また、県の特産物を販売するコーナーがあり定期的に替わります。

### B1F・カフェテリアピープル21



1日約千食を賄う生協食堂。カフェテリア形式で好きな物を乗せ、レジへ行きお盆を乗せます。すると自動的に、値段と総カロリー、塩分が表示されます。これは各食器に電子チップが埋め込まれ、それらに書き込まれた情報をレジが読み取るのです。若い女性や中高年職員にはありがたい情報です。もちろん職員以外の県民の利用もできます。営業時間は午前11時半から午後2時まで。

## 見どころインタビュー

県庁は堅いというイメージですが、群馬県庁は気軽に食事や待ち合わせに使ったり、見学ができる場所です。

県庁案内係・関口さん



## 見どころインタビュー

みどころは32階の展望ホールです。昼は上毛三山をはじめ遠くの山々まで見えますし、夜は街の輝く夜景が最高です。

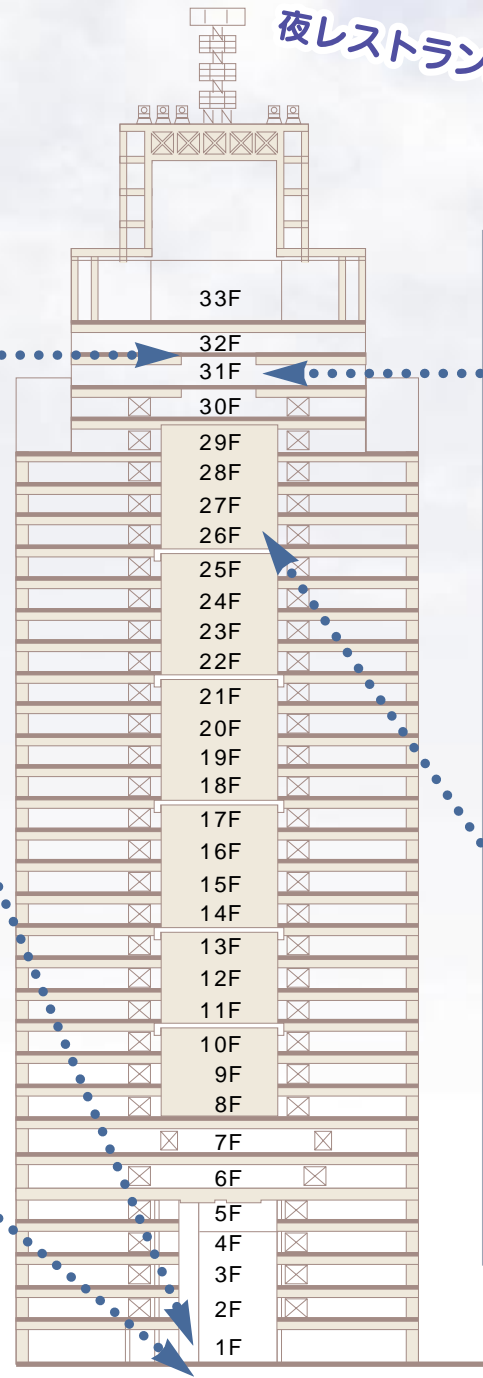
県庁案内係・宮下さん



なんてたって32階、一番の売りはこの絶景だ!



昼の山並みもいいけど  
夜レストランからみる夜景も最高!  
あなたは誰と見る?



### 31F・欧風料理レストラン「ヴォレ・シーニュ」



ランチは、リーズナブルに楽しく...  
ディナーは、お洒落な時の流れを...  
素晴らしいロケーションの中で特別の時間を過ごしてみたいかがでしょう。

営業時間 / AM11:30 ~ PM10:00  
(オーダーストップPM8:30)  
☎027(220)1131

### 31F・日本料理「くろ松」



上州特産物と四季折々の旬の味覚を生かした懐石料理をご堪能ください。  
また、見た目にも綺麗でヘルシーな『昼のおしゃれランチ』が女性のお客様に好評です。

営業時間 / AM11:30 ~ PM10:00  
(オーダーストップPM8:30)  
☎027(220)1600

### 26F・ふれあいテラス陶器ジオラマ「群馬県の模型」



原寸の12,000分の1の大きさと高さは3倍に強調しています。一つ一つ陶器を組み合わせて造った見事な陶器製の群馬県です。

### 18F・ふれあいテラス石彫「わらべうた」



全国の著名な作家・本県出身の作家などの作品で、やすらぎある空間を生みだしています。

## 主な作品

	設置場所	種類	作品名等
32F	廻り階段	ステンレス彫刻	樹
26F	ふれあいテラス	陶器ジオラマ	群馬県の模型
18F	ふれあいテラス	石彫	わらべうた
1F	エントランスホール床面	モザイク	緑の中の遊人
1F	玄関ホール	石彫	けんのかたち
1F	県民ホール	ブロンズ	馬形埴輪、盾持人
B1F	地下食堂壁面	陶板画	なかまたち
B1F	サンクンガーデン壁面	利根川の玉石による造形	清流

階数	構造	高さ	建築面積	延べ床面積
地下3階	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造	153.80m	3,227㎡	83,503㎡
地上33階				

# 新県庁舎を見た後はここも見てみよう

## 1 県議会議会議棟

新県庁舎の南に建つ建物は、県議会が開催される議会議棟、南ヨーロッパの宮殿を思わせるような大理石張りの入口と群馬の県政を決定する本会議場はすばらしい。

## 2 旧県庁舎

昭和3年に創建された日本を代表する近代洋風建築。今後の利用法については現在検討中です。新県庁舎とマッチして心を和ませてくれます。国の登録文化財第1号に平成8年認定されています。

## 3 群馬県警本部

新県庁舎北東に位置する群馬県警察本部。県庁舎との統一感ある美しい建物です。

## 4 埴輪の馬

群馬県は古代から非常に栄えた地域で、古墳や埴輪の出土も多い。そんな太古のロマンを感じさせる大きな埴輪の馬がそこにあります。

## 5 群馬会館

旧群馬県庁と同じく煉瓦造りの近代洋風建築。昭和5年創建の立派な建物です。

## 6 前橋城車橋門跡

宇都宮、川越、忍（現 行田市）と並んで関東四名城と言われた前橋城を偲ぶ車橋門の石積が今も残っています。

## 7 中央公民館一階資料ホール

前橋の歴史などの資料が展示されています。

## 8 金内屋の絹入り大福

糸の町として発展した前橋を偲ばせる絹入り大福は味わってみたい逸品です。

## 9 長壁神社

県庁西南の路地を河川敷に下りる右側に鎮座します。洪水で川越に移る事になった松平家のお殿様の寝床に美しい少女が座った。名を問うと、お家の守りとして姫路よりお供してきた長壁稲荷の化身であると言う…。今に伝わる不思議な伝説です。お堂の中には高さ120cmほどの美しい人形が祭られている。

## 10 虎姫観音堂

県庁の西にある小さなお堂。前橋城主に寵愛された虎姫の悲しい伝説が残る。お堂の中には150cmほどの観音様と左側には水の神でもある弁財天、右側には幾重にもとぐるを巻いたヘビが祭られています。

## 11 高浜公園

県庁北側には前橋城を偲ぶ土塁が残されています。その高浜門西にあたる高浜公園は県令楢取素彦（初代県知事）の公德碑や詩人高橋元吉の詩碑「高浜公園」があります。ここからの景色も素晴らしい。

## 12 さちの池

高浜公園から北へ、階段を下ると前橋公園に入ります。この公園の中心に広がる幸の池は鶴舞う形の群馬県を形取っており、多くの鯉や白鳥、カモなどが放されています。池の端での売店で鯉のえさを買ってのんびりするのもいい。また池の西側には親水公園もあり、巨大な滝の裏歩きは迫力があります。

## 13 グリーンドーム前橋

多目的コンベンションホールであり、競輪や国際スポーツ大会、またコンサートなど多目的に利用されています。競輪やイベントをいつも開催しているので、ちょっと訪れてみたいスポットです。

## 14 臨江閣

明治期に迎賓館として作られた県内有数の木造建築。本館（明治17年落成）と茶室は県指定の重要文化財。別館は明治43年共進会の貴賓館として建てられた県内最大級の木造建築。また臨江閣下の和風庭園の中には詩人平井晩村の詩碑「落葉」もあり落ち着いた空間がそこにあります。

## 15 中央児童遊園

昭和30年代にタイムスリップしてしまったようなレトロ感覚の遊園地。1回10円の乗り物や、大型の乗りものでも3回券100円。子供の時代に戻って思いっきり遊んでみよう。

## 16 東照宮

徳川家康を祭った東照宮。前橋藩松平家と共に各地を変転し、現在の建物は慶応三年川越より移築されたものです。本殿を飾る彫刻は江戸の彫師島村源蔵の作。同宮には松平家ゆかりの品々が数多く所蔵されている。境内にある朔太郎・白秋会見の杉も必見です。

## 17 源英寺

1617年創建されたお寺で普段は公開していませんが、酒井重忠公の自画像（市指定重要文化財）を所蔵しています。また幕末期、前橋藩の窮状を救った前橋家老小河原左宮と白井宣左衛門はじめ多くの前橋藩ゆかりの墓石があります。

## 18 原嶋屋の焼きまんじゅう

前橋に来たなら一度は味わってみたい味の焼きまんじゅう。古風な店造りも人気の秘密です。



貞亨4年(1687年)の絵図による前橋城再現図

前橋城の跡地に建てられた新県庁舎

# HOT DAY

# HOT TIME

## 前橋イベント情報

はじまりは江戸時代

### 前橋初市まつり

『だるま市』の名で親しまれている“前橋初市まつり”は、平成12年1月9日（日）に開催されます。江戸の昔から続くこのまつりは、国道50号・本町通りをメイン会場に、1,300もの露店が軒を連ね多くの人達で賑わいます。また、八幡宮では、ご神体を仮宮へ移す「渡御の儀」や古だるまの供養「お焚きあげ」の儀式が行われます。

場 所：前橋市本町通り（国道50号）

交 通：JR両毛線前橋駅下車、徒歩5分

関越自動車道前橋I.Cより約15分



庶民のお祭り

### 前橋酉の市祭

『お酉さま』の名で親しまれている「前橋酉の市祭」。今年は11月5日（金）の一の酉の日に熊野神社で行われます。

古来より伝わる「熊手奉納」や「御神拭い」の儀式の他、前橋広域市町村の物産直売所が出店し多くの人で賑わいます。

場 所：熊野神社（前橋市千代田町三丁目）

交 通：JR両毛線前橋駅、徒歩15分

関越自動車道前橋I.Cより約15分

歴史をしのぶ

### 総社秋元歴史まつり

その昔、総社の地を治めた秋元氏にちなみ平成2年より行われている。今年は、11月13日（土）・14日（日）に開催。総社・元総社地区に数多く残る史跡や文化財を巡り、その歴史に親しむことができます。

また、お祭りにあわせて光巖寺や総社資料館で山王廃寺の遺物などが特別に公開されます。

場 所：前橋市総社地区（総社公民館他）

交 通：JR上越線群馬総社駅下車、徒歩15分

関越自動車道前橋I.Cより約15分

見に来ませんか 郷土芸能

### 第27回前橋市郷土芸能大会・ 第3回前橋広域市町村郷土芸能大会

私たちの祖先が、豊かで潤いのある生活を送ろうとして生み出した民俗芸能。前橋市や近郊町村に伝わる郷土芸能を、多くの人々に紹介することにより郷土への関心と理解を深めるとともに、文化財の保護を目的とし開催されている。今年は、11月13日（土）に開催される。

【入場無料】

場 所：前橋市民文化会館 小ホール（前橋市南町）

交 通：JR両毛線前橋駅より徒歩5分

関越自動車道前橋I.Cより約15分

ワイドな風の詩を見つけよう

### 第11回ウォーキングジャンボリー

今年も、11月23日（火）勤労感謝の日前橋ウォーキングジャンボリーが開催されます。前回から各コースともリニューアルされ、30kmコースは、あかぎ・風ライン（国道353号）沿いの主な観光施設を巡ります。

参加者には、完歩証と「まえばしの水」をプレゼント。

場 所：JR前橋駅北口広場

交 通：JR前橋駅下車

関越自動車道前橋I.Cより約15分

参加費：大人500円・小学生以下300円

新春の上州路を疾走

### 第44回全日本実業団駅伝競争大会

平成12年元旦、全国6ブロックの予選を勝ち抜いた40チームが、新群馬県庁舎を発着点に上州路を駆け抜ける。

この時期、前橋を吹き荒れる空っ風「赤城おろし」を味方にしたチームに勝利の女神がほほえむ？

場 所：発着点・群馬県庁舎（前橋市大手町）

交 通：JR両毛線前橋駅下車徒歩約15分

関越自動車道前橋I.Cより約15分

からっ風と友達になろう

### 第8回上州空っ風風揚げ大会in前橋

平成12年2月13日（日）上州名物の空っ風に乗せて大風が勇壮に空を舞う、その光景はまさに圧巻。思わず武者震いしてしまいます。

他にも、スポーツカイト実演や風揚げ教室などが行われるなど、色とりどりの風が前橋の空を埋めつくします。

また、ちびっ子には無料で風をプレゼント（数に限り有り）。

場 所：敷島公園河川緑地（前橋市敷島町）

交 通：JR両毛線前橋駅より、緑が丘行バス「敷島公園」

バス停下車、徒歩10分

関越自動車道前橋I.Cより約20分

# 伝統行事を訪ねて

シリーズ7

## かたかいじんじやだいだいかぐら 片貝神社太々神楽

片貝神社の神楽は、祭礼日である1月13日と4月13日に五穀豊穡と疫病退散を願って行われる。この神楽は明治の始めころ総社神社から伝えられた里神楽で、地元で伝えられてきた。



数ある舞のうちで、「伊佐奈岐・伊佐奈美命の舞」「天の岩戸の舞」「種時の舞」「釣場の舞」「大蛇の舞」の五座は必ず舞うものとされている。

かつて舞うのは地元生まれの長男に限られていたが、現在そのきまりもなく地元保存会により継承されている。

## とびきや まといふ はしごの 前橋鳶木遣り纏振り梯子乗り

「前橋鳶木遣り纏振り梯子乗り」は平成4年に前橋市指定重要無形民俗文化財に指定され、現在では前橋鳶木伝統文化保存会により、出初め式や初市まつりで広く一般市民に披露されている。

本来木遣りは、建築用材の大木を運ぶような力仕事を効率よくかつ安全に進める為の合図として工夫された日本独特の作業唄であったが、建設機械の発達により、今では木遣は祭礼の催し物としての色彩が強くなり、木遣り・纏振り・梯子乗りが一体化して披露されるようになった。

前橋の鳶木遣は「手古」「鎌倉」「千穂万歳」「掛束」等約30曲が唱われ、江戸木遣りに比べやや調子が早い。また梯子乗りは「しゃちほこ」「谷のぞき」等の技が伝承されている。



# TOPICS

## 前橋まつり開催 だんべえ踊り北京で披露

10月16・17日、前橋まつりが好天のもと開催された。前橋市中心商店街で、鼓笛吹奏楽パレード、華龍太鼓、祇園山車、大人みこしなどのイベントが実施され、両日で60万人が訪れた。

両日の最後を飾った「だんべえ踊り」は、年々参加者も増え、今年は延べ6,000人が立川町大通りで踊りを披露した。

また、今年7月、平成7年から前橋まつりで披露されている「だんべえ踊り」を名実ともに前橋市の名物にしようと、市内外の愛好者団体など約2千人が加盟し、「前橋だんべえ踊り協会」(会長萩原弥惣治前橋市長)が発足した。



そして、11月7日、中国北京市で開かれる建国50周年記念イベントの一つ「'99紫禁城中日伝統文化交流会」で海外での初舞台をふむ。日本からはだんべえ踊りのほか、八木節、東京の江戸神輿などが予定されている。

## 群馬大橋のライトアップが スタート

県の名橋百選に選定された利根川に架かる群馬大橋(全長280メートル)に7月7日、448本の蛍光灯が灯り、夜空に明るく浮かび上がった。同橋を市の入り口のシンボルとし、利根川、県庁、グリーンドーム前橋等の周辺施設と併せた景観づくりの試みとして、連日、日没から午後10時まで、ライトアップされる。



また、群馬大橋の西詰めには電光掲示板が設置され、午後7時半から8時半まで点灯。企業一口2,000円~、一般1,000円~(中学生以下500円~)で申し込みをすれば、各種メッセージ(30字以内)と共に住所・名前が映し出されるというもの。

電光掲示板へのメッセージ申し込みに関する問い合わせは、前橋市役所商業観光課 027-224-1111内線3606まで。

## Part 有名・無名の前橋人

### 津久井 磯(つくい いそ) (本名: 津久井磯子)

1829~1910

幕末から50余年、本県産婆界の発展のために多くの功績を残した。群馬産婆会設立者。磯は、文政12年(1829)6月11日、群馬郡清里村青梨子(前橋市青梨子町)の関根家に生まれる。17歳のとき、伯父にひきとられ、水戸藩の江戸小石川の藩邸につかえ、ここで礼儀や、鎖鎌の武術を習った。24歳で、前橋の産科医津久井文讓の後妻となり、夫を師として医術を学び、やがて助産の術を会得、産婆として生計を助けた。明治3年(1871)に夫が亡くなった後、前橋の堅町に産婆を開業、その非凡な技術は世間に知られ、弟子数人を置いて助手とするほどまでに産婆業は栄えた。また、高橋瑞子(のち順天堂に学び日本3人目の女医となる)をはじめすぐれた人材を養成した。こうしたすぐれた技術と人望によって明治21年(1888)「群馬産婆会」の設立とともに初代会長に推され、さらに、自費で前橋に本県初の産婆講習所を設立し、産婆会のとりのまとめと産婆の養成という大役をつとめた。明治43年(1910)1月1日、東京芝白銀の孫利行の家で82歳の生涯を終えた。

前橋市三河町隆興寺境内にある「津久井孺人遺徳碑」は、すぐれた業績をしのび、彼女の徳をたたえている。



# 前橋広域圏コナナ

## 日帰り温泉情報

### ⑥ 富士見温泉

泉質は、ナトリウム・カルシウム・塩化物温泉

見晴らしの湯 ふれあい館

勢多郡富士見村大字石井 ☎027-230-5555



見晴らしの湯



### ① 赤城温泉郷

毎分210ℓの湯量を誇る泉温44度の炭酸水素塩泉。

湯之沢館 勢多郡宮城村苗ヶ島湯之沢 ☎027-283-3017

総本家旅館 勢多郡宮城村苗ヶ島湯之沢 ☎027-283-3012

新島館 勢多郡宮城村苗ヶ島湯之沢 ☎027-283-3016

赤城温泉ホテル 勢多郡宮城村苗ヶ島湯之沢 ☎027-283-2619



湯之沢館



赤城温泉ホテル

### ② 忠治温泉

忠治ゆかりの温泉としてその名を知られる泉温38度の炭酸泉。

忠治館 勢多郡宮城村苗ヶ島 ☎027-283-3015

### ③ 赤城高原温泉

赤城南麓の鉄分、メタケイ酸含有の温泉。

赤城高原ホテル 勢多郡宮城村苗ヶ島 ☎027-283-5211

### ④ 粕川温泉

ささらの湯：アルカリ性単純温泉  
みはらしの湯：単純温泉

元気ランド  
勢多郡粕川村大字月田  
☎027-230-6444

### ⑤ 滝沢温泉

カルシウム、ナトリウム、マグネシウム、炭酸水素塩冷鉱泉。

滝沢館  
勢多郡粕川村大字室沢字滝沢  
☎027-283-5711

- 富士見村観光協会（富士見村役場企画財政課）  
☎027-288-2211 勢多郡富士見村大字田島240
- 大胡町観光協会（大胡町役場都市企画課）  
☎027-283-1111 勢多郡大胡町堀越1115
- 宮城村観光協会（宮城村役場産業経済課）  
☎027-283-2131 勢多郡宮城村大字鼻毛石1426-3
- 粕川村観光協会（粕川村役場企画課）  
☎027-285-4111 勢多郡粕川村大字西田面216-1

郵便はがき

3 7 1 8 6 0 1

お手数ですが、50円切手を貼って投函してください。

前橋市大手町二丁目12-1  
（前橋市役所内）

前橋市観光協会行

【しめ切り：12月末日】

【本誌に関するご意見・ご感想・ご要望などをお聞かせください】

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

【お名前】		【性別】	男・女
【ご住所】	〒		
【年齢】		【職業】	

# 昭和庁舎 (旧本庁舎)

## 前橋の建造物



群馬県庁は慶応3年建築の旧前橋城を使用していたが、老朽化にともない再築の要望が高かった。大正14年の県会で県庁舎建築が決定し、同15年8月に着工され、昭和3年2月に竣工し、4月9日、落成式が挙行され、各方面から3千人を超える



参加があった。翌日から4日間一般開放とされ、期間中30万人の県民が見物に押し寄せたという。

設計は早稲田大学の大隅講堂を設計した佐藤功一氏で建築費79万円余、総鉄筋コンクリート造りで、関東近県ではもっとも先進的な建築技術を駆使した県庁であった。規模は総面積8,544㎡で地階は食堂など18室、1階には21室、2階には知事室他18室、3階に14室を配し、屋上庭園もあった。

水洗式のトイレや押しボタン式自動消化器を各階に設置するなどの新鋭設備を誇った。スタイルは昭和初期の典型的洋風建造物で、1階外壁を石貼り、2階3階をスクラッチタイル貼りとした。玄関正面は半円アーチによる車寄せとし、その上を知事室前のベランダに使っていた。

建物自体は昭和61年の耐力診断によって構造的に堅牢であることが判明している。尚、利用法については現在検討中である。

平成8年には、国の登録文化財第1号として認定された。

## 「うまかんべえ」読者アンケート

前橋うまいもの発見!

### 「うまい麺は、ここだんべえ!!」

《例》

店名	種類	いち押しメニュー
前橋 ラーメン店	ラーメン	激辛 ラーメン
選んだ理由		所在地
辛さとコクが最高!		前橋市元総社町 信号の裏

店名	種類	いち押しメニュー
選んだ理由		所在地

店名	種類	いち押しメニュー
選んだ理由		所在地

店名	種類	いち押しメニュー
選んだ理由		所在地

ご協力ありがとうございました。

前橋うまいもの発見!

### 「うまい はここだんべえ!!」

編集部では、読書の皆さんからの情報を基に「前橋のうまいもの」を発見しようと企画しております。そこで今回は、あなたのお気に入りのめん類(そば・うどん・ラーメン・パスタなど)のある前橋市及びその周辺のお店を紹介してください。

左のアンケートハガキに、《店名》・《種類》・《いち押しメニュー》・《選んだ理由》・《所在地》をご記入いただき、お手数ですが切手を貼って投函してください。

また、本誌についてのご意見・ご感想・ご要望などをお聞かせください。

情報をいただいた読者の方の中から、抽選で粗品をプレゼントさせていただきます。尚、当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。

【しめ切り・12月末日まで】

#### 問い合わせ先

前橋市観光協会事務局  
前橋市商業観光課 ☎027-224-1111 前橋市大手町二丁目12-1  
前橋商工会議所業務課 ☎027-234-5111 前橋市日吉町一丁目8-1

JR前橋駅観光案内所 ☎027-221-0167 前橋市表町二丁目29-16  
前橋旅館ホテル協同組合 ☎027-231-8693 前橋市大手町三丁目5-13  
前橋市ホームページアドレス <http://www.city.maebashi.gunma.jp/>  
「好きですまえばし」ホームページアドレス <http://www2.wind.ne.jp/sukidesu/>